



# こうぞう先生と考える 人間が作った森「明治神宮」の 今昔物語と未来

明治神宮は、明治天皇の功績を讃えるために100年以上かけて常緑樹の森ができていくように植栽計画されました。

北は樺太から南は台湾までの献木された多くの樹木を用いて作られています。森の景観や管理のあり方について、こうぞう先生と一緒に考えていきましょう。

**先着 15 名限定企画**



## こうぞう先生の解説で植栽計画から明治神宮の歴史を学ぼう!



### 日時・集合場所・持ち物

日時：**12月3日(日) ※雨天決行**  
**【午前の部】 10:00-11:30 (大人対象)**  
**【午後の部】 13:30-15:00 (子ども対象)**  
**【午前の部】・【午後の部】ではプログラムの内容が異なります。**

集合場所：**明治神宮 原宿口前**  
※子供の部、の集合場所も上記となります。  
 集合場所まで保護者の方の引率をお願いいたします。

持ち物：筆記用具・飲み物

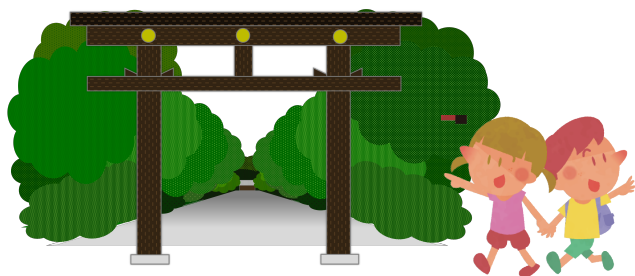
参加費：**【午前の部】 3,000円 / 大人1名**  
**【午後の部】 500円 / 子ども1名**  
※当日現金でお持ちください。領収書を発行いたします。

お申し込み方法  
 左記QRコードにてお申し込みください。



### イベント内容

「明治神宮外苑再開発に伴う樹木伐採」の意義について景観と植栽の観点から解説します。



### 講師紹介

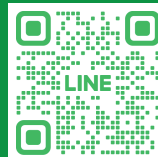


高橋孝三 Takahashi Kozo

東京農業大学大学院修了。  
 日本産ナツツバキ属の生育環境について研究した。



【主催】サイエンスマスター事業部  
 【電話・FAX】03-6454-1314  
 e-mail: info@scienceclub-8jyo.jp



公式ラインにも  
 ご登録ください!